

令和8年度 スローガン

「知らない私と出会う坂」

－挑戦が、そのまま未来への力になる学校へ－
坂の上にはワクワクがある。

本校の教育の全体像

校 訓	真 心 ～賢く、強く、優しく～	
学校教育目標	1 知性を磨き、自ら考え創造する力を育てる。 2 責任を重んじ、主体的に行動する力を育てる。 3 自他の人格を尊重し、思いやりのある心を育てる。 4 心身ともに健康で、自ら鍛え実践する力を育てる。	
スクールミッション	1 変化する社会に対応するため、幅広い知識と教養を身に付け、他者と協働して課題解決を図ろうとする生徒の育成 2 豊かな人間性や社会性、進路実現に向けての必要な能力や態度を身に付け、自己実現に向けて意欲的に取り組む生徒の育成 3 人権教育を通じて人権意識を高め、主体的姿勢や自他を尊重し、相互に支え合う態度を持つ生徒の育成	
スクールポリシー	GP	自ら課題を発見・解決し、社会を生きるため粘り強く努力し、協働する生徒の育成を目指す。
	CP	社会の変化に主体的に対応し、個性を伸ばし生きる力を育む教育課程の編成・実施に努める。
	AP	本校の校風や伝統、教育目標を理解し、自ら考え学び行動する意思のある生徒



令和8年度 学校経営方針

- 1 教職員の専門性と活力を尊重し、対話を通じて新たな価値を創出する組織風土の醸成に努める。
- 2 基礎の習得と探究的な学びを一体的に充実させ、自ら問いを立て深める資質・能力の育成に努める。
- 3 規律ある温かな人間関係を礎とし、生徒が安心して自己実現に挑める心理的環境の整備に努める。
- 4 地域の信頼を糧に、外部と連携し、社会とともに生徒の未来を創る開かれた学校づくりに努める。

令和8年度 重点目標

- 1 【踏み出す／“優しく”】「真心」を絆に、誰もが主役になれる学校
 - ・心理的安全性を基盤としたインクルーシブな居場所の保障
 - ・対話的コミュニケーションによる組織的シナジーの創出
 - ・自己有用感を高める地域教育資源の活用と社会還元の推進
- 2 【歩み続ける／“強く”】「意思」を足跡に、自ら未来を選びとる学校
 - ・自律の精神を養う生活基盤の確立と深化
 - ・自立的な意思決定能力と当事者意識（エージェンシー）の育成
 - ・困難を糧に歩み続けるレジリエンスの組織的支援
- 3 【未来を拓く／“賢く”】「知恵」を翼に、失敗さえも楽しみに変える学校
 - ・知的好奇心を起点とした学習意欲の喚起
 - ・試行の結果を俯瞰し、次への戦略を練るメタ認知能力の育成
 - ・未知の課題に挑む、伝統に立脚した能動的な学びの推進

令和8年度 指導上の重点項目

<p>育成目標</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 基礎学力を確かな土台とし、主体的に学び続ける姿勢を身につける。 2 情報を収集・整理し、読解力と論理的思考力を働かせて課題を解決する力を身につける。 3 基本的な生活習慣と自律心を確立し、粘り強く物事に取り組む力を身につける。 4 地域への理解と郷土への誇りを深め、社会の一員として主体的に行動する力を身につける。 5 他者を尊重する人権感覚を基盤に、対話を通して協働する力を身につける。
<p>学習指導</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 本質的な問いを起点とした授業デザインを工夫し、主体的・対話的で深い学びを推進する。 2 メタ認知を意識した振り返りを取り入れ、自らの学習を調整する能力の育成を図る。 3 「総合探究」を軸とした学びを展開し、教科横断的な視点による探究学習を推進する。 4 自律的な学習意欲を喚起する評価手法を研究し、生徒の挑戦を支える評価の充実を図る。
<p>生徒指導</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 自律的な判断を促す丁寧な対話を重ね、生徒の自己指導能力の育成を推進する。 2 全教職員による重層的な支援体制を構築し、インクルーシブな教育環境の整備を図る。 3 情報モラル教育を教育活動全体で展開し、デジタル・シティズンシップの育成を図る。 4 アセスメントに基づきいじめの未然防止に努め、組織的な課題解決を推進する。
<p>進路指導</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会的・職業的自立に向けたキャリア教育を推進し、生涯にわたる学習意欲の醸成を図る。 2 学びの軌跡を可視化する機会を設け、主体的な進路選択に向けた伴走支援を推進する。 3 多様な選抜方式への対応力を強化し、一人一人の資質・能力を活かす進路実現を推進する。 4 産業界や大学等との接続を強化し、社会の形成者としての自覚を高める機会の創出を図る。
<p>健康・安全指導</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育相談体制を機能的に整備し、生徒の心理的ウェルビーイングの向上を図る。 2 セルフケアの視点を導入し、自己を客観視して課題を克服する力の育成を推進する。 3 生活習慣指導を徹底し、自己の健康を管理する能力の育成を図る。 4 地域と連携した防災・防犯教育で、自他の生命を守る安全行動能力の育成を推進する。

これらの取組を相互に関連付けながら、生徒一人一人が学ぶことの意味を実感し、主体的に課題と向き合い、自らの進路を切り拓いていく力を育てていきたいと思います。